



## 新年を迎えて



医療政策監  
院長 由良 博

明けましておめでとうございます。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、世界中が新型コロナに翻弄された1年で、現在も深刻な状況が続いています。

京北病院における実際の対応としましては、発熱、咳嗽のみられる方は、まず病院に電話連絡をしていただき、看護師が問診表にしたがって話を聞いたうえで、医師に相談して対処方針を決定します。

入院加療を要しない軽症と判断する場合は、時間指定をしてマスク着用のうえ来院していただき、指定待合室および指定診察室にて対応します。医師が必要と判断した場合は、鼻腔ぬぐい液検体によるインフルエンザおよびコロナの抗原定性検査（発症後2日～9日のみに適応）を施行します。その結果、コロナ陽性の場合は、「新型コロナ医療相談センター」に相談します。

なお、インフルエンザ流行期の場合は、インフルエンザおよびコロナの抗原定性検査はせずに、本人または家族と相談のうえ、抗インフルエンザ薬を処方して自宅療養としたうえで、3日間経過しても解熱が得られない場合には、再度電話連絡にて相談のうえ、コロナを強く疑う場合には、当院にて鼻腔ぬぐい液検体によるインフルエンザおよびコロナの抗原定性検査を施行します。

一方、肺炎を疑い入院適応と判断する場合は、医師の判断にて鼻腔ぬぐい液検体によるインフルエンザおよびコロナの抗原定性検査をし、コロナ陽性または重症肺炎の場合には市立病院など高次急性期病院への救急転送を考慮します。コロナ陰性で中等症までの肺炎と判断した場合は、当院での入院加療を考慮します。

いずれにしましても、京北病院は、“かかりつけ医”としての機能を大切にしたいと考えておりますので、遠慮なくご相談下さい。



# 病院ホームページが新しくなりました

京北病院ホームページが装いを一新してリニューアルしました。  
通院車時刻表や外来医師担当表などの患者様お役立ち情報、高倉前院長の思い出、スマイル通信のバックナンバー、病院概要など京北病院に関する様々な情報がご覧になれます。  
既存の公式ページからリンクをたどっていただくか、  
直接下記 URL から、あるいは下の QR コードからアクセスしてください。

<https://www.keihoku-hospital.com>



QRコード



## 防災訓練を実施しました



令和2年12月10日に防災訓練を実施しました。「深夜に1階病棟から出火した」という想定で通報・消火・避難訓練を実施しました。例年ですと右京消防署京北出張所の消防隊員の方々に訓練の立会いをお願いしていますが、今年はコロナの影響で指導を受けることが出来ませんでした。訓練に参加したスタッフ全員、真剣で熱のこもった訓練を実施できました。

患者さんの安全を守るために、普段から火災を想定して冷静に対応できるようにし、また火災を起こさないように予防することを心掛けていきます。





# はなふるさと紅白歌合戦



## 「はなふるさと」クリスマス会

介護老人保健施設「はなふるさと」では、昨年12月17日にクリスマス会を開催しました。コロナの影響でイベント開催などが思うように実施できていない中、少しでも入所者の皆さんに楽しんでいただけるように催しました。今回は「紅白歌合戦」の形で昭和歌謡の世界を寸劇や歌で披露しました。

最終結果は甲乙つけがたく紅組と白組両方とも優勝となりました☆



毎年クリスマスが近づくと正面玄関前にツリーを飾っています(°\_°)



## 医療関連感染対策研修を実施しました

全職員を対象として、感染対策研修を行いました。「個人防護具（PPE）の着脱と吐物処理方法を身につけよう」をテーマに実践研修を行いました。病院職員として実際に対応しないといけない時に、正しい処理方法が出来るように今後も研鑽を重ねていきます。

